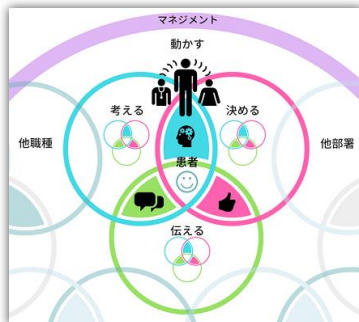


## ノンテクニカルスキルとチームステップス

## 1 医療安全ノンテクニカルスキル

### 1) ノンテクニカルスキルとは何か「その意味と概要」



ノンテクニカルスキルとは・・・  
人間と人間の関係性を重視した認知的、社会的なスキル  
(ヒューマンスキル)

対比的⇒テクニカルスキル  
専門的な知識や技術、技能などをさす言葉で、医療の場合には  
専門的な医療知識や医療技術など

テクニカルスキル・ノンテクニカルスキル

調和 パフォーマンス向上

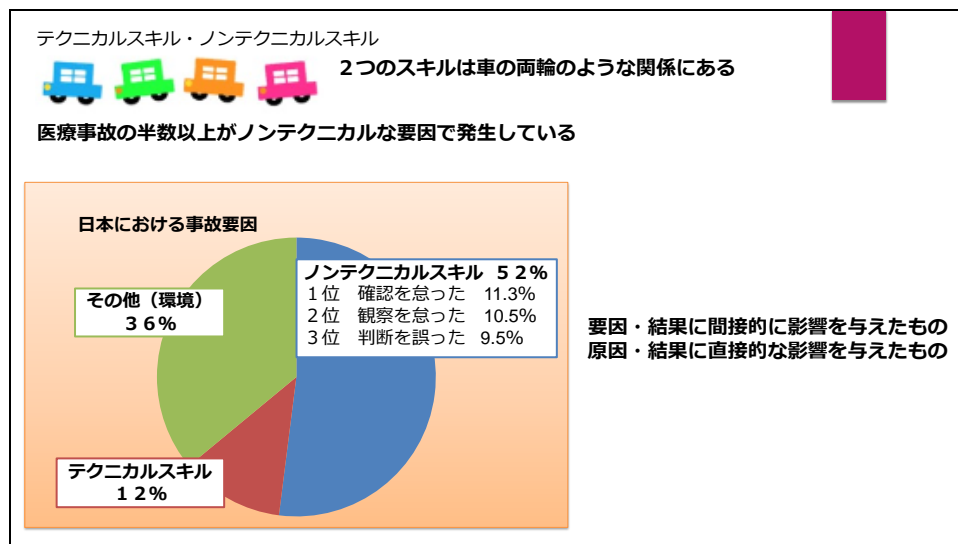
## 1 医療安全ノンテクニカルスキル

### 1) ノンテクニカルスキルとは何か「その意味と概要」

ノンテクニカルスキルとは、**人間と人間の関係性を重視した認知的、社会的なスキル**のことです。その内容から**ヒューマンスキル**とも呼ばれています。

また、ノンテクニカルスキルの対比的な言葉としてテクニカルスキルがあります。テクニカルスキルとは、専門的な知識や技術、技能などをさす言葉で、医療の場合には専門的な医療知識や医療技術などをさします。

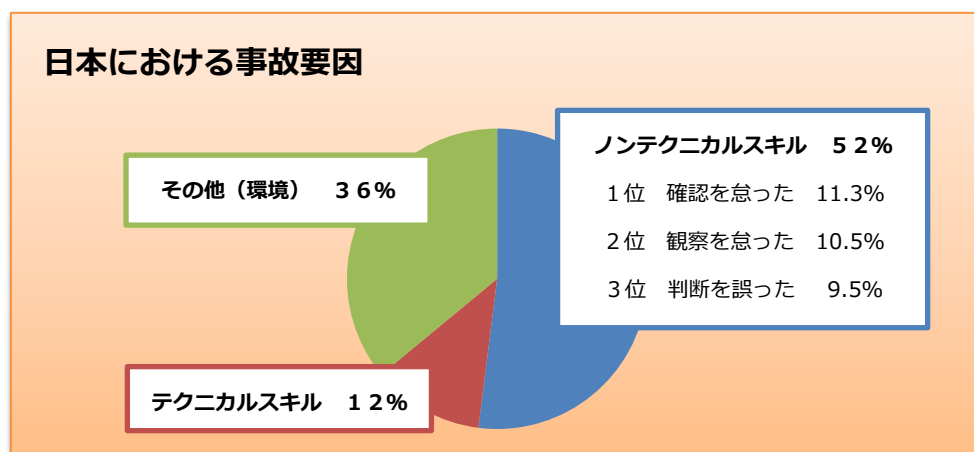
ノンテクニカルスキルは、臨床での実践に必要なテクニカルスキルを補完する役割を担っています。したがってテクニカルスキルとノンテクニカルスキルは、決して対比的な概念ではなく、むしろ 2 つのスキルが相互に調和したとき、そのどちらのスキルもパフォーマンスが向上するという関係にあります。



そのため、どちらか一方のスキルだけを向上させるというのではなく、これらのスキルを相互にバランスよく向上させていくことが望ましいといえます。いわば **2つのスキルは車の両輪のような関係にある**ということです。

ノンテクニカルスキルが注目を集める理由は、医療安全の向上と医療事故防止の観点からも非常に重要なものであるからです。その理由を以下で解説していきます。

**医療事故の半数以上がノンテクニカルな要因で発生しています。**以下の図は財団法人日本医療機能評価機構が平成年報において発表した統計に基づき作成した図になります。

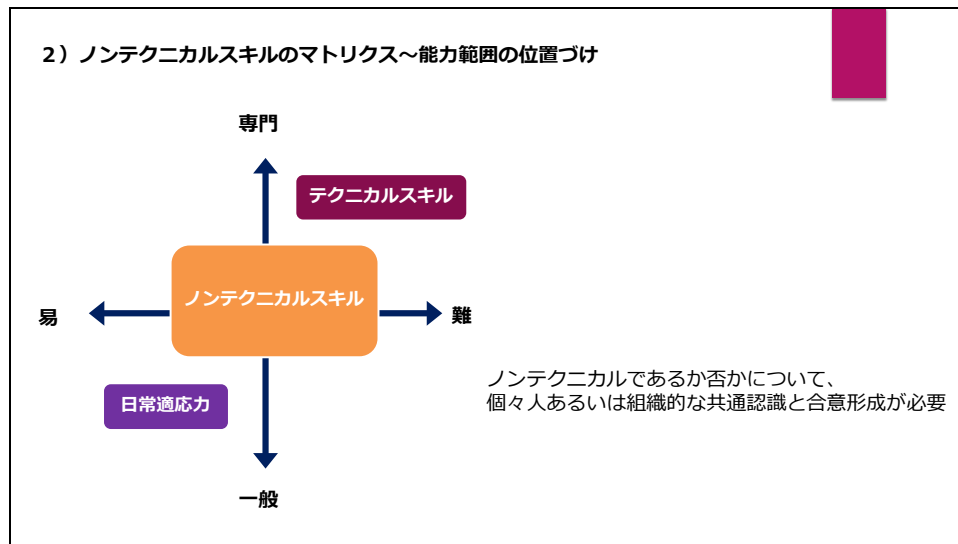


この図が示すとおり、**医療事故の要因におけるノンテクニカルスキル要因の割合は全体の半数以上**を占めています。一方で専門的な知識や技術等を要するテクニカルスキル要因は全体の1割強となっています。この統計からみえてくるのは、医療事故の要因は「確認を怠った」「観察を怠った」「判断を誤った」などの非専門的な要因が多くなっていることです。

ただ、ここで注意が必要なのは、この統計における要因とは必ずしも直接原因をさしているわけではない点です。要因と原因の違いは、**要因とは結果に間接的に影響を与えたものであり、原因とは結果に直接的な影響を与えたもの**です。

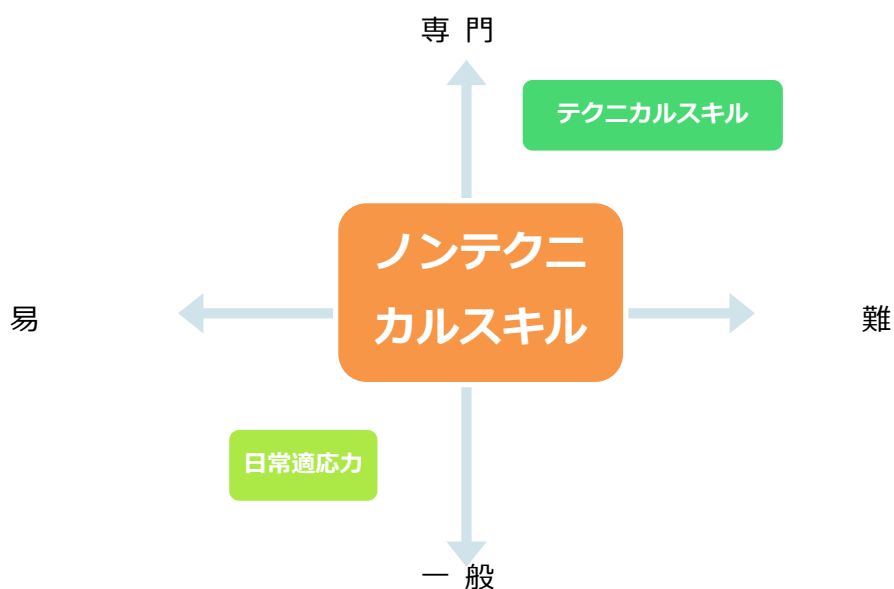
つまり、この統計の場合には、医療事故が発生した要因の中に、ノンテクニカルスキル要因の関与が認められたということです。これは医療事故の要因とは複数の事象が連鎖したり、複雑に絡み合っている可能性もあることを示唆しており、一概に医療事故の半数以上がノンテクニカルスキルが原因だと言い切れないので注意しましょう。

それでは次にノンテクニカルスキルとテクニカルスキルの能力的な位置づけと範囲を解説します。



## 2) ノンテクニカルスキルのマトリクス～能力範囲の位置づけ

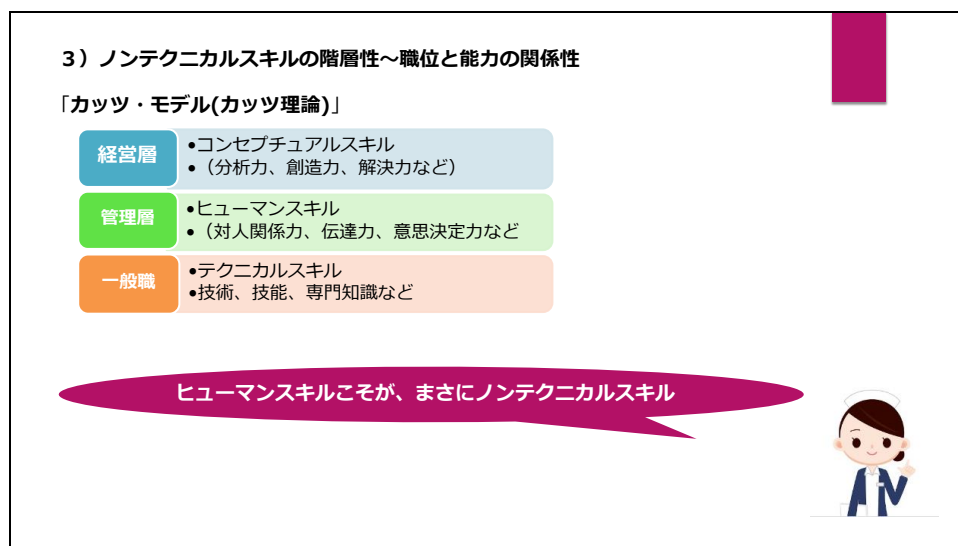
次の図はノンテクニカルスキルとその他のスキルの位置づけと範囲を示したマトリクスです。



右上にいくほどスキルは高度化していき、なおかつ難易度も高いものとなっていきます。また左下の日常適応力とは、ごく基本的なコミュニケーションや時間の遵守等、社会人として極めて基本的な能力となります。

これらのスキルは境界が必ずしもハッキリしているわけではなく、日常適応力をノンテクニカルスキルに含める場合もありますし、それぞれの境界は少しずつ重なり合っています。そのため、**ノンテクニカルであるか否かについて、個々人あるいは組織的な共通認識と合意形成が必要**となります。

次はハーバード大学教授で経営学者でもあるロバート・カッツ教授が提唱したモデルを基に、職位と能力の関係性を解説します。



### 3) ノンテクニカルスキルの階層性～職位と能力の関係性

この図はロバート・カツが提唱した職位と能力の関係性モデルとなります。



このモデルは組織における職位によって、どのような能力が主に必要とされるかを表現したモデルで、「カツ・モデル(カツ理論)」と呼ばれるものです。

一般に、現場での仕事を担う一般職は、その業務に精通した知識と、その専門性に必要とされる技術・技能を求められます。医療においては、これらのスキルすべて原則的に医療技術と呼ばれます。

一方で、各セクションにおける管理者の立場では、求められる能力はより広範にわたり、専門的な知識と技能だけでなく、ヒューマンスキルとコンセプチュアルスキルが必要とされてきます。この中の**ヒューマンスキルこそが、まさにノンテクニカルスキル**です。

ヒューマンスキルは組織のどの階層、職位にも求められるスキルであり、いわば全職員共通のスキルということもできます。

つまり、ノンテクニカルスキルは、組織を構成する人間すべてに求められるスキルであり、全職員共通のスキルということになります。それでは、ノンテクニカルスキルとは、一体どのようなスキルなのかを次に解説していきます。